

参加者募集
No. 13-16シンポジウム

省エネを支える伝熱技術—熱マネージメント—

問合せ先：育成・イベントグループ 中野・福田・藤本 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204
[URL] <http://www.jsae.or.jp/sympo/2016/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日時：2017年2月10日(金) 10:00~17:00
会場：発明会館ホール(東京都港区虎ノ門 2-9-14)
協賛(予定)：化学工学会, 水素エネルギー協会, 電気学会
日本エネルギー学会, 日本機械学会, 日本伝熱学会,
人間-生活環境系学会

企画：伝熱技術部門委員会

定員：200名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：

正会員 16,200円 学生会員 3,240円
賛助会員 22,680円 一般の方 32,400円
協賛学協会の会員 22,680円

参加申込方法：

シンポジウムページ【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2016/scdl.php> よりお申込みください。
(請求書払いまたはクレジットカード決済より選択可)

参加申込締切日：2017年2月3日(金)

参加申込キャンセルについて：

2月3日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
2月4日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。開催終了後、テキストを送付いたします。

参加のおすすめ

地球温暖化対策として排ガス規制や省動力による燃費向上など、様々な取り組みが進められている。ここでは、省エネを支える伝熱技術として、熱マネージメントをキーワードに最新の技術動向、計測技術を紹介する。

伝熱技術部門委員会 委員長 古畑朋彦

プログラム：

10:00 開会挨拶 伝熱技術部門委員会委員長
群馬大学 古畑朋彦氏
司会 (国研)産業技術総合研究所 染矢 聡氏

伝熱技術部門委員会



委員長
古畑朋彦



幹事
染矢 聡



幹事
岩崎 充



幹事
山中玄太郎

- 10:10 省エネを支えるこれからの伝熱技術
いすゞ自動車(株) 松永和彦氏
- 11:00 自動車用エンジンのピストン冷却方法の検討
(高熱伝達率達成の基礎試験)
(株)本田技術研究所 松本謙司氏
- 11:30 トポロジー最適化を利用した熱関連諸問題の最適設計計算技術
(株)豊田中央研究所 松森唯益氏
- 12:00 昼食
- 司会 (株)豊田中央研究所 山中玄太郎氏
- 13:30 排気熱再循環システムの高効率化
トヨタ自動車(株) 村田登志朗氏
- 14:00 大規模解析による自動車用エンジン冷却ファンの流れ構造に関する研究(仮)
東京都市大学 小林裕児氏
- 14:30 車両用小型吸収冷凍機の開発
アイシン精機(株) 江端佑介氏
坪内 修氏
- 15:00 休憩
- 司会 カルソニックカンセイ(株) 岩崎 充氏
- 15:30 超音波を用いた狭路内流量計測技術の構築
(株)豊田中央研究所 山中玄太郎氏
- 16:00 壁面に衝突する噴霧流動の時系列PIV法による解析
群馬大学 座間淑夫氏
- 16:30 PIV技術を用いた温度場、流れ場解析技術の実用化に向けた応用研究
(国研)産業技術総合研究所 染矢 聡氏
- 17:00 閉会挨拶 伝熱技術部門委員会幹事
(株)豊田中央研究所 山中玄太郎氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。